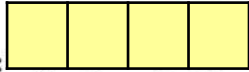


## 2万匹「イワシ玉」



### 神戸・須磨海浜水族園で公開

神戸市立須磨海浜水族園で10日、「イワシ」の群れが球状に集まる「イワシ玉」の展示が始まった。他の魚に食べられ、徐々に小さくなるイワシ玉を見て、食物連鎖を実感してもらおうと企画。水槽では約2万匹のイワシと、サメとの戦いが繰り広げられている。

同日午前、同園に和歌山県からカタクチイワシ約1万5千匹とマイワシ約5千匹が到着し、職員がクレーンで大水槽に移した。水槽内のアジやサメは素早く銀色のイワシ玉に突進。イワシの群れは、うねったり、二つに分かれたりと、形を自在に変えて攻撃を避け、魚鱗を美しく輝かせていた。

昨年の展示では、1週間は持つと予想したイワシ玉が、サメの旺盛な食欲の前に2日でほぼ消滅。今年は事前に大型魚に餌を与えて対応したという。同園は「群れが小さくなる前に来園を」とPRしていた。

(那谷享平)

大水槽で、自在に形を変えるイワシ玉＝10日午前、神戸市須磨区若宮町1(撮影・辰巳直之)



## 名前【 】

①「イワシ玉」とはどういうものですか？ 記事から分かることを書きましょう。

② 水族園が「イワシ玉」を展示する目的は何ですか？ 書いている部分に線を引きましょう。

③ 見出しの言葉4文字をかくしています。この記事に合う言葉を考えて書きましょう。

--	--	--	--

④ 記事を読んでどう思いましたか。感想を書きましょう。

### 学びポイント

- ・「イワシ玉」はいつまで見られるでしょう？ チャンスがあれば確かめに行ってみよう。
- ・NEXTの動画も見てみよう。